

# 「17食博覧会・大阪」に遠野市赤十字奉仕団が参加しました



4月28日(金)～5月7日(日)の10日間、4年に一度の「17食博覧会・大阪」がインテックス大阪(大阪市住之江区)において開催され、日本赤十字社は災害時の食の確保の普及、赤十字の「災害からいのちをまもる」活動を伝えるための取り組みとして、ブースを展開し、出展しました。

東北からは岩手・宮城・福島の3県が参加し、ご当地の炊き出しをふるまいつつ、東日本大震災の際の炊き出し活動や現状について伝え、炊き出しの重要性についてPRを行いました。岩手県からは遠野



市赤十字奉仕団が参加し、約350食の「ひつみ」の炊き出しをおこないました。

ステージ発表では、赤十字奉仕団岩手県支部委員長である増沢委員長が復興支援事業等の紹介等に加え、被災者から直接伺ったエピソードを紹介しました。その際には、来場者も真剣な表情で聞き入っており、被災地からの声を届けることができました。

来場者の方からは「おいしかったよ」といった声をかけていただき、岩手県における防災食のPRを含め、イベントは大成功をおさめました。



## 赤十字奉仕団トピックス



### 岩手県初！ 赤十字奉仕団中央委員会委員長に増沢委員長（岩手県支部委員会）が就任！

岩手県内の奉仕団活動推進のため、活動方針や内容を決定する赤十字奉仕団岩手県支部委員会。その中心的役割を担う増沢委員長が各都道府県支部委員会委員長で構成される、赤十字奉仕団中央委員会委員長に選出されました。

東日本大震災被災県からの活動経験者として、その手腕が期待されています。



東日本大震災被災地での活動を経験した委員長として、経験を伝え・活かしていきたいと考えています。  
私たちの力一つひとつは小さいかもしれません、いざという時に全国で協力しあうことができるよう今のうちから備えていくことが大切です。  
一緒に頑張りましょう！

#### ■ 増沢純委員長 経歴

昭和63年	一関市大東赤十字奉仕団	入団
平成13年	一関市大東赤十字奉仕団 委員長	就任
平成21年	赤十字奉仕団岩手県支部委員会 委員長	就任

## 平成29年度 第1回評議員会を開催

▶6月7日(水) エスピワールいわて

八重樫副支部長(県保健福祉部長)をはじめ評議員21名が出席して開催されました。

日本赤十字社岩手県支部、盛岡赤十字病院、岩手県赤十字血液センター、日本赤岩手乳児院、特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘の平成28年度事業報告と決算についてご審議をいただき、事業報告及び決算につきましては原案どおり承認されました。



東日本大震災から6年、赤十字が行う防災・減災への取り組み

### 「いのちを守るプログラム」のご案内

赤十字にご支援をいただいている自治会、町内会、学校、企業・団体さまは、原則無料で実施します。

日本赤十字社岩手県支部では、さまざまな講習と防災啓発プログラムを組み合わせた「いのちを守るプログラム」を実施しています。地域のイベント、町内会、企業、学校での研修会等で、皆さまのご要望に合わせた内容と時間で開催します。

災害時に自らを守る「自助」、お互いを助け合う「共助」を学び、防災・減災への意識を高め、確かな備えができるよう知識と技術を皆さんと一緒に身に付けましょう。

ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

#### I 救急法



- I -① 心肺蘇生とAED
- I -② のどに物が詰まつたら  
けがの手当
- I -③ 骨折やねんぎの手当
- I -④ 認知症の理解と対応
- I -⑤ けがをした人の搬送
- I -⑥ 急病時の手当

#### II 健康生活支援



- II -① 高齢者に多い病気
- II -② 高齢者に多い事故
- II -③ 介護予防
- II -④ 認知症の理解と対応
- II -⑤ 癒しのリラクゼーション

#### III 幼児安全法



- III -① 子どもについて
- III -② 子どもの事故と予防
- III -③ 子どもの病気と看病
- III -④ 子どもの心肺蘇生とAED
- III -⑤ 子どものどに物が詰まつたら

#### IV 防災啓発プログラム



- IV -① 炊出し訓練
- IV -② 災害図上訓練(DIG)
- IV -③ 過去の災害追体験  
(災害エスノグラフィー)
- IV -④ 防災セミナー(地震災害)
- IV -⑤ 防災セミナー(風水害)

組み合わせ例▶

★ 町内会での防災講座	⇒ IV -② 災害図上訓練(DIG) + I -⑤ けがをした人の搬送
★ 学校・PTA	⇒ I -① 心肺蘇生とAED + IV -⑤ 防災セミナー(風水害)
★ 一般企業等①	⇒ I -① 心肺蘇生とAED + IV -④ 防災セミナー(地震災害)
★ 一般企業等②	⇒ III -① 子どもについて + III -② 子どもの事故と予防
★ 福祉関連施設	⇒ I -② のどに物が詰まつたら + II -② 高齢者に多い事故
★ 幼稚園・保育園	⇒ III -③ 子どもの病気と看病 + III -④ 子どもの心肺蘇生とAED

※短時間のプログラムをご希望される場合、各プログラムの性質上、ご要望のあった内容の組み合わせが出来ない場合があります。この場合はご相談のうえ対応いたします。

#### 義援金・救援金



～心あたたまるご寄付をありがとうございます～

#### ●平成28年台風第10号災害義援金(募集終了)●

受付件数	金額
635件	334,666,826円

ご協力ありがとうございました。

#### ★現在みなさまにご協力を願っている義援金・海外救援金

義援金・救援金名	受付期間
東日本大震災義援金	
平成28年熊本地震災害義援金	平成30年3月31日(土)
中東人道危機救援金	

# 赤十字いわて

人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.

## 「もしもし、聞こえますか～？」 ちいさな看護師さんが無線に挑戦！

体験をおして赤十字の仕事、活動を知っていただこう！  
イオンモール盛岡で赤十字ふれあいフェスティバルを開催。





## 岩手県支部 TOPICS

### 赤十字ふれあいフェスティバルを開催

▶5月28日(日) イオンモール盛岡

体験を通じて赤十字の仕事、活動を知っていただこう！理解を深めていただこう！と、盛りだくさんのプログラムを用意し、皆さまをお迎えすることが出来ました。

恒例となりました岩手県立不来方高等学校音楽部による合唱は、聴く人の心を穏やかに優しい気持ちにさせてくれました。また、さんざ踊りをアレンジした楽曲では踊りのパフォーマンスもあり、会場を盛り上げていました。

ドクターのお仕事体験では、子どもたちが盛岡赤十字病院医師の手ほどきを受けながら、内視鏡操作、縫合体験に取り組みました。

時折得意そうな笑顔を見せながらも手元を真剣に見つめ、黙々と取り組む姿からは、それまでのかわいらしい様子とは違い、どこかたのもしさを感じられました。

この他、盛岡赤十字病院の医師と看護師によるミニ講話「にっせき健康塾」や、子ども看護衣・救護服試着、無線操作体験、ノルディックウォーキング体験、救急法AED体験、キャップハンディ体験、手づくりおもちゃのプレゼントなどが行われました。



まなざしは真剣そのもの！

### 【東日本大震災復興支援事業】ノルディックウォーキングとこころのケア

▶毎月8か所（一日に2か所ずつ）仮設住宅を訪問

岩手県ノルディックウォーキング赤十字奉仕団のご協力のもと、心臓や関節、足腰に過度な負担をかけず気軽に出来るノルディックウォーキングで体を動かすことにより、病気・けがの予防を含めた健康づくりを支援しています。また、お茶会や季節のイベントを通して仮設住宅にお住まいの方々の交流の場を提供することや、仮設住宅にお住まいの方々を戸別訪問してお話を聞かせていただくこと等の「こころのケア」によって皆さんに抱えるストレスや健康不安を軽減することを目的に活動しています。昨年度はのべ102か所の仮設団地で開催され、1,074名の参加をいたしました。

ウォーキングを楽しみながら、「震災前はよく外を歩いていたが、最近は全然歩かなくなってしまっていた」「近くにあるからいつでも行けると思い、足が遠のいていたが、景色が綺麗。本当に久しぶりに来た」とお話しされる方がいました。ノルディックウォーキングで外出を通して、地元の美しさや自分の変化に気づかれる方も多いようです。また、お茶会等では、手芸などで一緒に楽しく作業するうちに、近況や今抱える不安等をばつりばつりとお話しし始める方もいらっしゃいました。普段はなかなか話す機会がないため、皆さんと話して笑うことで心が軽くなったり、気晴らしになったりするようでした。



自然の中を軽快にウォーキング！

## 平成29年度 日本赤十字社岩手県支部 東日本大震災復興支援事業

日本赤十字社岩手県支部は、平成29年度も継続して「海外救援金」を活用した復興支援活動を行っています。

### 1 赤十字奉仕団等ふれあい交流会 (継続事業)

☆各赤十字奉仕団が隨時実施



その他活動の様子は、随時「日赤岩手県支部ホームページ」に掲載しています。ぜひご覧ください！

日赤岩手県支部

検索

平成29年度から社員制度が変わりました。大きく二つの点が変更となりました。

① 名称を変更しました。  
社員▶会員  
社費▶会費  
社資▶活動資金

② 納入額によって会員・納入額 2,000円以上  
協力会員となります。納入額 500円以上2,000円未満▶協力会員

## 盛岡赤十字病院

### 認知症サポートチーム 結成!!

ご高齢の方や認知症の方は入院という環境の変化に対応するのが難しい場合があり、不眠、物忘れ、せん妄状態(興奮したり、大声を出す、暴力行為等)となったり、認知症の悪化をまねくことがあります。

当院では平成28年2月より認知症ケアの専門知識を持った看護師を中心に、**認知症サポートチーム**を結成しました。チームは医師、認知症看護認定看護師、精神保健福祉士、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、医療事務で構成されています。認知機能の低下、悪化の予防を始め、それぞれの専門性を生かし1人1人の抱える問題に沿った支援ができるよう活動しています。



施設  
TOPICS

## 岩手県赤十字血液センター

### ようこそ！献血ルームへ！

merci  
もりおか献血ルームメルシー  
morioka blood donation room

(盛岡市大通2-3-7 CT33ビル4階)

受付時間 全血献血 10:00～12:45/14:00～17:45

成分献血 10:00～12:00/14:00～17:00

土曜日・日曜日・祝日は、昼時間も中断せず

献血を実施しております。

電話番号 019-653-6511  
(成分献血の予約お問い合わせは0120-133-343)

交通手段 JR盛岡駅から徒歩15分。お車でお越しの方は、指定駐車場をご利用ください。

(指定駐車場については上記電話番号にお問い合わせください)

定休日 12月31日・1月1日

盛岡市大通にある「もりおか献血ルームメルシー」は、来所いただいた皆様に心地よく献血にご協力いただけるように、様々なサービスをご用意しております。お近くにいらした際には、お気軽にお立ち寄りください。皆様の献血へのご協力をよろしくお願いいたします。



※「おりがみ教室」「リラクセーションサービス」は、都合によりお休みさせていただく場合がございますので予めご了承ください。

「リラクセーションサービス」のスケジュールは当センターホームページでご確認いただけます。

献血車までこころ号でも献血のご協力をお待ちしております。

献血バスの運行日程は当センターホームページでお調べいただけます。

休憩コーナーには、週刊誌の他、岩手の偉人「新渡戸稟造」に関する書籍をご用意しています。

■血液センターホームページ  
<http://www.iwate.bcc.jrc.or.jp/>

岩手 献血 検索

## 日赤岩手乳児院

### カットボランティアさん、ありがとう

日赤岩手乳児院では、定期的にカットボランティアの方に来院いただき、子ども達の髪を切ってもらっています。カットボランティア「ボーイプランニング」の藤本様ご夫妻にインタビューしました！

Q. 来院していただくことになったきっかけは？

A. 15年ほど前、ふれあいランドでカットボランティアをしていた時に日赤岩手乳児院の職員から声を掛けられたのが始まりです。

Q. 来ていただいた感想はいかがですか？

A. 訪問する度に子ども達の成長を感じます。かっこよくなつたり可愛くなつたりして、毎回会うのが楽しみです。



泣いてしまう子も多い散髪ですが、アンパンマンの動画を見せてくださるなど、楽しくなるような工夫をしていただいている。いつもありがとうございます！これからもどうぞよろしくお願いいたします!!

## 特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘

### ありがとう 楽しかったよ！

特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘は町内でたった1つの特養です。地域との交流が盛んで、利用者は交流の機会をとても楽しみしております。毎月の誕生会を始めとした各行事に地元の小学校と日赤奉仕団の慰門、老人クラブやボランティアの方たちとの交流など、交流が盛んなところが当園の自慢です。

南畠小学校、大村小学校、安庭小学校の3校が平成29年4月から統合し御所小学校となり、今まで通り交流が出来るのか心配されました。色々な方々の計らいで今までとほぼ同量の交流が出来ることになりました。

5月27日（土）には御所小学校から運動会に招待されましたが、あいにくの雨天で参加することが出来ませんでした。6月7日（水）には鶯鳴荘で第34回大運動会を開催することが出来、御所小学校2年生の20名と先生3名をお迎えし、盛大に開催することができました。利用者と生徒の共同の競技もあり、生徒とふれあうことが出来て、利用者の笑顔が絶えませんでした。ありがとうございました。

